



# 「象山記念館 展示リスト」

2019年3月20日(水) ~ 6月23日(日)

## 旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 墳原卜伝流印可巻		寛政9年(1797)		1巻	象山神社寄託
2 陣羽織(象山の書あり)		(嘉永6年~7年<1853~54>頃)		1点	象山神社寄託
3 横浜警衛隊布列図		嘉永7年(1854)		1巻	
4 カステレイン化学書	カステレイン			3冊	近山家旧蔵
5 オランダ語メモ帳(象山筆)	佐久間象山			1点	象山神社寄託
6 フーヘランド医学総論				4冊	近山家旧蔵
7 水盛器(測量用水準器)		弘化3年(1846)		1点	
8 三針時計		天保14年(1843)		1点	
9 電気治療機		文久2年(1862)		1点	
10 乳鉢				1点	
11 蒸留器				1点	松代小学校
12 地震予知器		安政5年(1858)		1点	
13 カメラ(留影鏡)模型				一式	
14 海舟書屋	佐久間象山	嘉永5年(1852)		1面	宮下家寄託
15 象山書簡帖(勝海舟宛)	佐久間象山	江戸時代末期		1冊	象山神社寄託
16 亡父十七回法事執行扣	佐久間静枝	明治13年(1880)		1点	近山家旧蔵
17 清光院仁啓守心居士二十三回法事 蒸物配布控	佐久間静枝	明治19年(1886)		1点	近山家旧蔵
18 贈正四位縁故贈答簿	佐久間静枝	明治22年(1889)		1点	近山家旧蔵
19 省讐録	勝海舟編	明治4年(1871)		2冊	真田幸俊

真田宝物館企画展

## 「真田家中」

2019年3月27日(水) ~ 6月23日(日)まで

# 新館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
20 大筆(佐久間象山所用)	佐久間象山	不明		1本	象山神社寄託
21 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社寄託
22 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社寄託
23 柱聯土代(対幅)	佐久間象山	安政4年(1857)		1対	坂本コレクション
24 七言絶句(桜華三月・・・)	佐久間象山	安政3年(1856)		1幅	坂本コレクション
25 一行書(殺人須咽喉上着刃)	佐久間象山	嘉永4年(1851)		1幅	坂本コレクション
26 七絶「霧凇」二首	佐久間象山	文久3年(1863)頃		1対	坂本コレクション
27 象山記(対幅)	佐久間象山	嘉永7年(1854)		1対	坂本コレクション
28 兵要	佐久間象山	安政5年(1858)頃		1幅	坂本コレクション
29 七言絶句(千枝萬朶花如・・・)	佐久間象山	文久3年(1863)頃		1幅	坂本コレクション
30 七言絶句(園林月落風露・・・)	佐久間象山	文久3年(1863)頃		1幅	坂本コレクション
31 五言一句(貞松千年・・・)	佐久間象山	文久3年(1863)頃		1幅	坂本コレクション
32 三岳仁木先生之碑拓本	佐久間象山撰・筆	天保11年(1840)春		1幅	
33 七絃琴	佐久間象山			1点	近山家旧蔵
34 琴曲伝来				1巻	象山神社寄託
35 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山家旧蔵
36 唐墨(蔵煙 書素功防古)	佐久間象山所用			1点	近山家旧蔵
37 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託

2017年5月19日、古美術蒐集家である坂本五郎氏より、明治時代の医師であり、佐久間象山研究家としても知られる宮本仲が収集した「佐久間象山遺墨コレクション」が一括寄贈されました。  
坂本氏は、このコレクション蒐集について次のように述べられています。

私は、戦後、東洋古美術を中心にさまざまな美術品に出会った。其の長い道程の中、不図、信州の出自、宮本仲翁が終生かけたコレクション「佐久間象山の書」の一群を伝得する幸運に恵まれた。佐久間象山の偉大さは、十分心得ていた。同時に、これら遺墨が象山の人と成りを投影する貴重な存在であることを何より尊んだ。さらに、翁生前に手許を離れた遺墨に、一再ならず巡り会った。これまた、翁の遺志に想いを馳せ、逃すことなく、順次、収蔵に加えていた。これらを図版で掲出し、すべてに釈文を付した本にまとめておけば、今後の佐久間象山研究の基本文献になること必定、と。この様な思いを胸に秘めながら、このコレクションを大切に持ち続けた。

『新修 佐久間象山遺墨集』より

ここに、坂本氏のご芳志に添い、広くコレクションを公開するとともに、永く保存し、活用させていただきます。